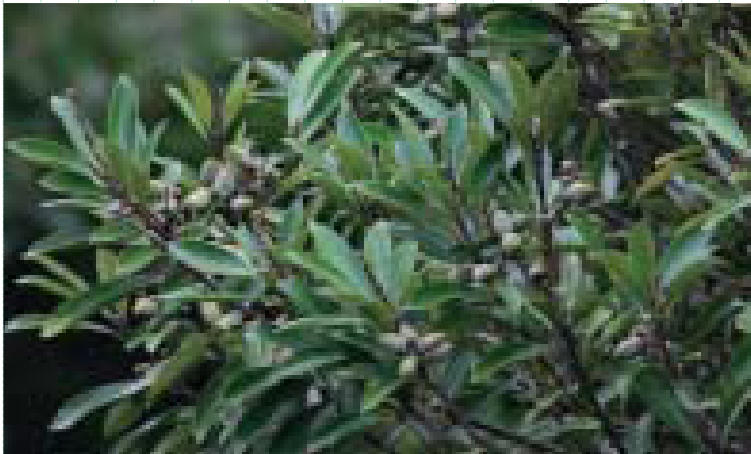


## 課題1-2 資料 房総丘陵ってどんなところ？

### ■サルやシカの生態

ニホンザルは森林を生活の基盤にする動物で、食物の中心は植物です。季節に応じて様々な植物を食べています。サクラを例にとると、花を食べ、葉を食べ、果実を食べると、季節の変化とともに食べる部位も変えていきます。また少しですが、昆虫も食べています。ニホンジカも森林を代表する動物で、草木の葉や実を食べて生活しています。サルもシカもそのフンを調べてみると、ドングリのからがたくさん含まれていることがあります。サルの場合は木に登れるので、ドングリが木から落ちる前に食べてしまうことさえあります。特に食物の少ない冬にはドングリはサルやシカにとって、とても重要な食物になっています。



マテバシイ  
鴨川市などに植林されており、毎年ドングリを生産する。

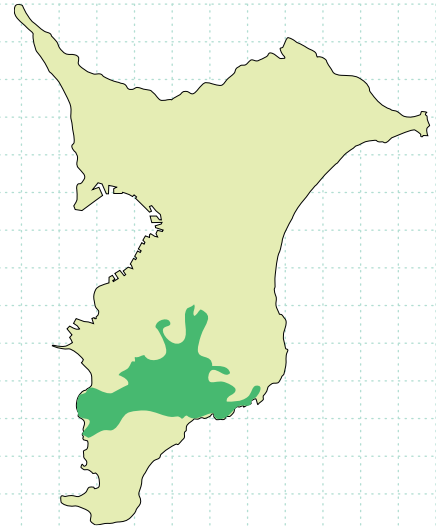


図 ニホンザルの生息分布  
千葉県環境部自然保護課・房総のサル管理調査会(1996)より作成

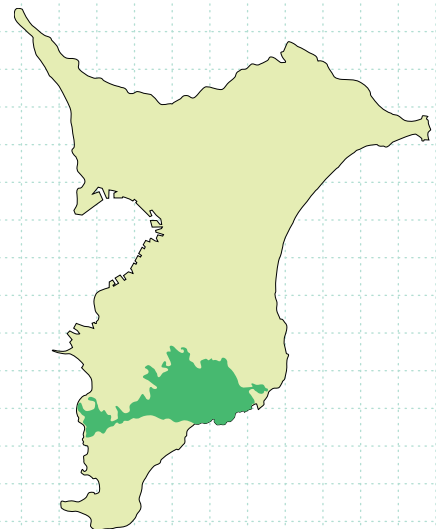


図 ニホンジカの生息分布  
千葉県環境生活部自然保護課・房総のシカ調査会(2002)より作成

## 課題1-3 資料 見つけよう 生命(いのち)のにぎわうちばの海

■海岸での活動は潮がひいている時間帯が適しています。

下記のウェブページ(海上保安庁 海洋情報部)で活動場所に最も近い地点での潮汐ちようせきを調べて、活動日などを決めましょう。

[http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/tide\\_pred/](http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/tide_pred/)

■磯いその生きもの図鑑(千葉県立中央博物館 分館海の博物館)

写真を見て、種類や生態を調べることができます。

<http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/shizen/iso/isozukan.htm>

■磯の生きもの観察会実施マニュアル(千葉県立中央博物館 分館海の博物館)

磯の生きもの観察会を計画実施するにあたり、必要となる基礎的な知識や方法についてまとめたもの。

<http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/kankoubutu/pdf-files/iso-kansatukai.pdf>